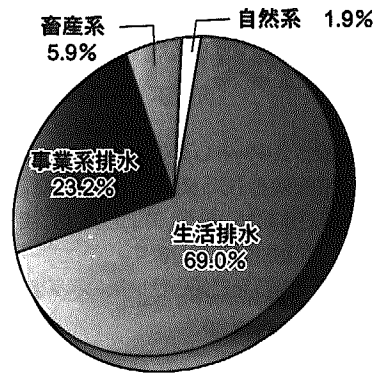
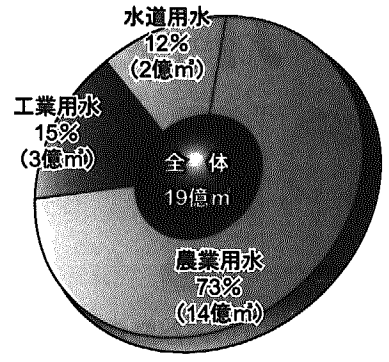


【参考資料】
「みんなの信濃川」(信濃川
下流工事事務所)

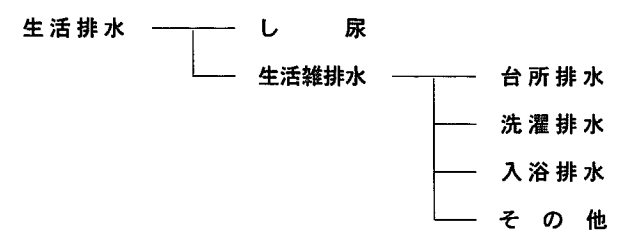
「平成11年度版新潟県の環境
—現状と対策—」(新潟県環
境生活部)



資料3 だれが信濃川を汚してる?
(BOD汚濁負荷割合:平成9年)



資料1 信濃川の水の利用
(新潟県内の信濃川で1年間に
利用されている水の量)



資料2 生活排水の区分

環境ぜみなーる 「みんなの川《信濃川》について考えよう!

◇講座内容

回	日時	内容
1	7月19日(水) 午後7時~8時30分	「私たちの水が危ない!」 水質汚濁の実情について理解します。
2	7月25日(火) 午後7時~8時30分	「信濃川の今昔を知ろう!」 映像とお話から信濃川の今昔について理解を深めます。
3	8月1日(火) 午前9時~12時	「町の水はこう処理される!」 黒埼町の污水処理施設及び新潟市の中部下水処理場を見学します。
4	8月8日(火) 午前9時~12時	「水質試験をしてみよう!」 信濃川の水や持ち寄った様々な水について水質試験を実施します。
5	8月21日(月) 午後1時30分~3時30分	「信濃川をきれいにしよう!」 黒埼まつり終了後の信濃川近辺ごみ拾いボランティアに参加します。
6	8月29日(火) 午後7時~8時30分	「私たちにできることを考えてみよう!」 これまでの講義・実習を振り返ります。

◇会場
黒埼町公民館講堂ほか

◇対象
一般、50人

◇参加費
無料

◇申し込み
教育委員会 生涯学習推進課
☎377-3101

◇後援
建設省信濃川下流工事事務所
建設省北陸技術事務所

信濃川を日本一の誇れる川に



「新潟の海岸はゴミだらけ!」
昨年環境ぜみなーるより

生涯学習推進課では、身近なところから環境保護をテーマにした「環境ぜみなーる」を開催しています。

昨年は、「ごみ問題」にスポットをあてて、約25名の受講生が様々な活動を通して、環境問題について学びました。「環境ぜみなーる」終了後に、受講生から回収したアンケートによると、「ごみの減量化に努めたい」、「リサイクル商品を生活の中に取り入れたい」など、環境問題に対する意識変化が数多く見受けられました。また、「今後もしもなんらかの形で環境問題について学んでいきたい」との回答の中で、取り上げて欲しいテーマについては、「河川の汚れ」や「家庭排水」など、「水質問題」についての回答が多く寄せられました。

そこで、今年の「環境ぜみなーる」では、日本一長い川「信濃川」に焦点を絞り、様々な角度から水を取りまく環境問題について考える6回シリーズの講座を開催します。

私たちの信濃川

信濃川は日本一長い川で、その長さは367kmにも及びます。1年間に流れ出る量も158億m(猪苗代湖の約4杯分に相当します)といわれています。

ところで、今年の「環境ぜみなーる」では、日本一長い川「信濃川」に焦点を絞り、様々な角度から水を取りまく環境問題について考える6回シリーズの講座を開催します。

私たちの信濃川

信濃川は日本一長い川で、その長さは367kmにも及びます。1年間に流れ出る量も158億m(猪苗代湖の約4杯分に相当します)といわれています。

さて、信濃川は私たちの生活にとって、なくてはならないもので、新潟県内の信濃川で、1年間に利用されている水の量は、約19億mです。使いみちは、水田の灌漑、工業用水、水道用水の他にも、農業用水が最も多く、工業用水、水道用水の順となっています。(資料1)

私たちは、このように毎日の暮らしの中で、河川の水を利用し、その恩恵を受けています。そのうち、私たちの生活に最も密接した家庭内における水の使用量は、1日1人当たり約200~300ℓ(浴槽約1杯分に相当します)といわれています。こうして日常生活で使用した水は、生活排水として再び河川へと流されます。生活排水には、トイレから排出されるし尿を含んだ水と、それ以外の台所や風呂場等から排出される生活雑排水の二つに大別されます。(資料2)

川の様子が変わった

近年、河川の水質汚濁が問題視されています。河川を汚すものとしては、流れ着いた浮遊ゴミのほか、工場・事業場排水や農業排水、先に述べた生活排水などがあります。以前は、工場・事業場排水が汚れた原因として優位を占めていましたが、排水規制の強化等により、その防止対策が進んだ今日では生活排水の占める割合が大きくなり、深刻な問題となっています。(資料3)

家庭から出た生活排水をそのままに河川に流しては、川や海が汚れてしまいます。川や海を守るために、汚れた水は下水処理場できれいな水にしてから流されます。実際に、生活排水がどのように処理されるのか、下水処理場に見学に行ってみませんか。また、信濃川の水はどのくらい汚れているのでしょうか。そして、下水道に流される水、風呂の水などは、どの程度汚れているのでしょうか。「環境ぜみなーる」では、こうした疑問をはじめ、信濃川の今昔について理解を深めるプログラム内容を盛り込んでいます。

まずは、環境問題に関心を持ち、「環境ぜみなーる」に参加することも、立派な取り組みの第一歩です。気軽な気持ちで参加してみたいかがでしょうか。